

研究成果の刊行に関する一覧

研究成果の刊行に関する一覧表

1. 論文発表

野田 衛 (2016)食品中の病原ウイルスの検出法, 食品衛生学雑誌, 57, J152-J155

野田 衛 (2016)食品取扱者を介して二次汚染! ノロウイルス対策, 718, 8-19 食中毒, 食と健康, 706, 8-18

野田 衛 (2016)二枚貝を介するノロウイルス食中毒の現状と対策, 食品衛生学雑誌, 58, 12-25

Hiroko Sato, Chihiro Shibata, Wakako Akino, Hiroyuki Saito, Shihoko Saito, Naota Monma, Akira Toukairin, Mamoru Takahashi, Hiromi Fujita, Teruki Kadosaka, Nobuhiro Takada, Hiroki Kawabata and Shuji Ando: Survey of *Leptotrombidium akamushi* in Omono river basin in Akita Prefecture, Japan in 2011~2014. *Med. Entomol. Zool.*, 67 (3), 167-175 (2016)

Hiroyuki Saito, Miho Toho, Tomoyuki Tanaka and Mamoru Noda: "PANtrap": A Novel Detection Method for General Food Samples. In Paul K. S. Chan, Hoi ShanKwan and Martin C. W. Chan (Eds.) *THE NOROVIRUS*. New York: Academic Press, pp145-153 (2016)

Hiroyuki Saito, Miho Toho, Tomoyuki Tanaka and Mamoru Noda: Development of a practical method to detect noroviruses contamination in composite meals. *World Biomedical Frontiers*, <http://biomedfrontiers.org/inf-2016-3-5/> (2016)

Naoki Shigemoto, Yuri Hisatsune, Yasushi Toukubo, Yukie Tanizawa, Yukie Shimazu, Shinichi Takao, Tomoyuki Tanaka, Mamoru Noda, and Shinji Fukuda (2016)Detection of gastroenteritis viruses among pediatric patients in Hiroshima Prefecture, Japan, between 2006 and 2013 using multiplex reverse transcription PCR-based assays involving fluorescent dye-labeled primers., *J Med Virol*, in press

吉富秀亮, 芦塚由紀, 野田衛:2015年2月の市販カキから検出されたノロウイルスGII.17の分子遺伝学的解析. 福岡県保健環境研究所年報第43号, 114-117, 2016

山元誠司, 上林大起, 改田 厚, 久保英幸, 入谷展弘, 小笠原 準, 伯井紀隆, 森宏美, 藤森良子, 廣川秀徹, 松本健二, 吉村高尚: G2 型の A 群ロタウイルスによる感染性胃腸炎集団事例, 2016 年一大阪市, 病原微生物検出情報 月報 37 (No. 437), 21-22 (2016)

宗村佳子, 木本佳那, 小田真悠子, 奥津雄太, 秋場哲哉, 貞升健志, IASR, 38 (1) :5-6 (2017)

宗村佳子: 東京都におけるノロウイルス検出状況 (2015), 食品衛生学雑誌, 57 (6) :194-96 (2016)

入谷展弘, 改田 厚, 山元誠司, 上林大起, 阿部仁一郎, 久保英幸, 野田 衛, 西尾孝之, 小笠原 準: 市販生カキにおけるウイルス汚染調査 (2010-2011~2015-2016 シーズン), 大阪市立環境科学研究所報告 調査・研究年報 78, 1-6 (2016)

入谷展弘, 上林大起, 改田 厚, 阿部仁一郎, 中村寛海, 山元誠司, 久保英幸, 小笠原 準, 伯井紀隆, 森 宏美, 坂本徳裕, 廣川秀徹, 松本健二, 吉村高尚, 土見日出夫, 喜多直哉, 伊藤大樹, 野田 衛: 集団胃腸炎事例からのノロウイルス GII. P16-GII. 4 Sydney_2012 の検出—大阪市, 病原微生物検出情報 月報 37 (No. 437), 18-20 (2016)

2. 学会発表

Hiroyuki Saito, Miho Toho, Mamoru Noda, Tomoyuki Tanaka: Noroviruses RNA detection in contaminated foods by a PANtrap method. 第 11 回日中国際ウイルス学会, 2016, 観音寺

Hiroyuki Saito, Yuko Shimizu, Hiroko Sato, Wakako Akino, Satoshi Hayakawa and Hiroshi Usijima: Immunological response in a patient of norovirus GII. P17-GII. 17 infection. 第 64 回日本ウイルス学会学術集会, 2016, 札幌

Ushijima H., Saito H., Shimizu Y., Sato H., Thongprachum A., Khamrin P., Okitsu S., Takanashi S., Maneekarn N. and Hayakawa S. : Immune response against different genotypes of noroviruses in two adults with the recurrent infection. 第 6 回国際カリシウイルス学会, 2016, Savannah

芦塚由紀, 吉富秀亮, 中村麻子, 小林孝行, 濱崎光宏, 世良暢之, 梶原淳睦, 清水良平, 岡本健太郎, 友枝哲宏, 森 一也, 松尾寿子, 野田 衛 (2016) 飲用水からノロウイルスが検出された食中毒事例, 第 37 回日本食品微生物学会学術総会, 江戸川区, 9/15

今野貴之, 高橋志保, 熊谷優子, 斎藤博之: サルモネラの血清型別への遺伝子検査法からのアプローチ, 第 27 回秋田応用生命科学研究会講演会, 2016, 秋田

斎藤博之, 佐藤寛子, 早川智, 牛島廣治: ノロウイルス GII.P17-GII.17 に再感染した症例における免疫応答, 第 57 回日本臨床ウイルス学会, 2016, 郡山

斎藤博之, 秋野和華子, 佐藤寛子, 清水優子, 早川智, 牛島廣治: ノロウイルス GII.17 感染に伴う免疫応答と病原性に関する一考察, 秋田応用生命科学研究会第 28 回講演会, 2016, 秋田

斎藤博之, 秋野和華子, 野田衛: ノロウイルス遺伝子型別の効率化に関する検討, 第 37 回日本食品微生物学会学術総会, 2016, 東京

斎藤博之, 秋野和華子, 野田衛: 疫学的視点から見たノロウイルス GII.P17-GII.17 型の病原性に関する一考察, 第 112 回日本食品衛生学会学術講演会, 2016, 函館

三元昌美, 上間 匡, 野田 衛 (国立医薬品食品衛生研究所) (2016) 市販用カキのノロウイルス, F-ファージ, 細菌(細菌数, E. coli 最確数)の汚染状況の比較, 第 112 回日本食品衛生学会学術講演会, 函館市, 10/28

三元昌美, 上間 匡, 野田 衛 (2016) プラーク法によるカキからの F-ファージ検出法の検討, 第 37 回日本食品微生物学会学術総会, 江戸川区, 9/15

山元誠司, 改田 厚, 上林大起, 久保英幸, 入谷展弘: 2015/16 シーズンに大阪市内で流行したロタウイルス A (G2P[4]株) の遺伝子解析, 第 64 回日本ウイルス学会, 札幌 (2016.10.23-25)

宗村佳子: 東京都におけるノロウイルス検出状況(2015). 第 111 回食品衛生学会学術講演会シンポジウム

秋野和華子, 斎藤博之, 野田 衛 (2016)市販生カキからのノロウイルス・サポウウイルスの検出と秋田県内における流行状況の推移, 第 37 回日本食品微生物学会学術総会, 江戸川区, 9/15

小菅大嗣, 三元昌美, 上間 匡, 小林直樹小西良子, 野田 衛 (2016)各種負荷剤を用いた市販塩素系消毒剤のネコカリシウイルスに対する不活化効果の比較, 第 37 回日本食品微生物学会学術総会, 江戸川区, 9/15

小菅大嗣, 三元昌美, 上間匡, 小林直樹, 小西良子, 野田衛:低温加熱試験によるノロウイルスの不活化, 第 112 回日本食品衛生学会学術講演会, 2016, 函館

上間 匡, 三元昌美, 小菅大嗣, 野田 衛 (2016)感染性推定遺伝子検査法および次世代シーケンサーを用いたカキからのノロウイルス遺伝子の検出, 第 37 回日本食品微生物学会学術総会, 江戸川区, 9/15

上間 匡, 三元昌美, 古山祐輔, 野田 衛 (2016)F-RNA フェージの遺伝子型別法の検討および市販用カキから検出された F-フェージの遺伝子型別, 第 112 回日本食品衛生学会学術講演会, 函館市, 10/27

上林大起, 改田 厚, 山元誠司, 久保英幸, 入谷展弘:手足口病流行へのコクサッキーウイルス A6 の関与, 第 64 回日本ウイルス学会, 札幌 (2016. 10. 23-25)

谷澤由枝, 重本直樹, 高尾信一, 野田 衛 (2016)ふき取り検体からのハイドロキシアパタイトによるノロウイルスの濃縮法の検討, 第 37 回日本食品微生物学会学術総会, 江戸川区, 9/15

名古屋真弓, 板持雅恵, 稲崎倫子, 稲畑良, 佐賀由美子, 米田哲也, 野田衛, 滝澤剛則, 小淵正次 (2016)メタゲノム解析による下水からのノロウイルス・サポウウイルス検索, 第 64 回日本ウイルス学会学術集会, 札幌市, 10/24

鈴木達也, 渡辺卓穂, 中阪聡亮, 梅津麻実, 上間匡, 野田衛, ノロウイルス検査の外部精度管理調査, 第 112 回日本食品衛生学会学術講演会, 函館, 2016